

丸光産業株式会社

製品開発に欠かせない環境

生活技術開発セクターを活用して安定した開発環境を構築し、自社製品の開発を進めている丸光産業株式会社にお話を伺いました。

評価試験により高性能な自社製品を開発

縫製業からスタートし、サポーター製造およびOEM生産を行う丸光産業(株)。昭和28年の創業から蓄積してきたノウハウに加え、素材メーカーや大学との連携による材料選定、自社工場での高い品質管理を強みに、数々のサポーターを製造してきました。初の自社製品「noble」は、7年前に生活技術開発セクターの評価技術を利用して開発し、現在快適性・機能性を検証し、製造しています。

製品紹介



noble 皮膚感覚® サポーター DX

両サイドから包み込む独自のデザイン設計により、前後左右に負荷がかかる膝にフィットします。さまざまな動きによるズレ感を抑えます。筋肉や関節の動きを妨げず、“第2の皮膚”のような装着感を追求したサポーターです。

Message



丸光産業株式会社
企画開発部

田中 二見氏

生活技術開発セクターの機器を活用することで開発コストを抑えることができます。また、機器利用や依頼試験を通じて、気軽に相談ができ、そこでのアドバイスが新たな開発のヒントにもなっています。

会社概要

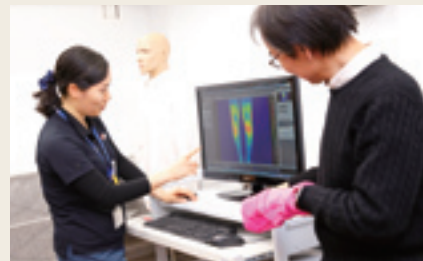
代表者／代表取締役 高田 光一
創 業／昭和28年11月
所在地／台東区東上野3-15-6
U R L／<http://www.marumitsusangyo.jp/>

生活技術開発セクターのご利用状況



1 衣服圧測定装置で着圧を測定

衣服着用時にかかる微小な圧力を測定可能な衣服圧測定装置を用い、サポーターの性能の根幹となる衣服圧値を測定。求められる着圧が各部位に作用しているかを検証しています。



2 製品着用時の身体の温度変化を測定

サーモグラフィで改良前と改良後のサポーターの保温効果の変化を測定。分析結果を製品開発に利用しています。



3 圧力分布計測システムによる製品評価

シート型の圧力分布を可視化するシステムで、サポーター装着前後の足裏の圧力分布を計測。装着有無による、身体バランスへの影響を検証しています。